

令和5年度とやま成長産業創造プロジェクト推進事業《グリーン成長戦略分野》

「脱炭素化経営」勉強会

参加費
無料

昨年度からプライム市場に上場する約1,800社に気候関連財務情報開示が義務化され、上場企業を中心に温室効果ガス排出量の見える化と脱炭素化に向けた戦略・ロードマップ策定が進んでいます。脱炭素化に向けては取引先の状態まで開示が必要となることから、中小企業も同様の動きが求められています。本勉強会では、脱炭素経営の基本知識や取り組みのメリットについて理解することを目指します。またITツールを用いた温室効果ガス排出量の計算の実践も行います。

講師

■ 日時: 令和5年 7月19日(水) アークエルテクノロジーズ株式会社

令和5年 7月20日(木)
2日間連続 13:00-16:00(12:30受付開始)



1日目
松尾
光良氏



2日目
小塚
理史氏

■ 開催会場: 公益財団法人富山県新世紀産業機構
技術交流ビル2階研修室(富山市高田529)

■ 募集人員: 先着20名

■ 申込み: 令和5年7月14日(金)17時 締切

■ 対象者: 県内企業の経営者・技術者、大学研究者、支援機関等

■ 参加の方は、演習がありますので、**パソコンをご持参ください。**

■ 申込方法: 裏面の申込用紙にご記入のうえメールまたはFAXにてお申し込みください。

■ 演習の際、必要なデータ(業種、事業規模)は、裏面の申込みにご記入願います。

※本セミナーは感染症対策に留意のうえ講師をお招きして開催致します。会場参加の方におかれましては受付での検温、手指の消毒等、感染予防にご協力をお願い致します。

お問い合わせ

(公財)富山県新世紀産業機構
イノベーション推進センター

TEL: 076-444-5636 FAX: 076-433-4207
E-mail: m.hayashi@tonio.or.jp (担当:林)

講師 プロフィール

1日目 松尾 光良氏

富士フイルム、マクセル等の大手日系メーカーで商品企画・事業企画業務に従事。2015年にMBAを取得後、シリコンバレーの蓄電池スタートアップにて事業開発を担当。アークエルテクノロジー株式会社参画後は、新電力事業を含むエネルギー事業に従事する傍ら、経済産業大臣認定の中小企業診断士として経営改善計画策定や事業承継に係る経営戦略策定など、佐賀県を中心に業種を問わず幅広い中小企業支援を行っている。省エネエキスパート。
最終学歴:九州大学院工学府、京都大学大学院経営管理教育部

2日目 小堺 理史氏

九州大学大学院修了後、新卒で九州電力に入社。営業所にて法人顧客の離脱防止・取戻し営業に従事。その後、技術営業部門にて法人向けエネルギー設備の導入提案を経験。現在はエネルギーマネジメントシステムの開発、新電力事業（ナチュールエナジー）の運営を担当。省エネエキスパート、第二種電気工事士
最終学歴：九州大学総合新領域学府

プログラム

【1日目】

座学パート

- ・脱炭素経営の基礎知識・進め方
- ・環境経営に向けた情報開示制度
- ・TCFDScope1～3の算定方法

実践パート

- ・TCFDScope1～3の計算演習

※TCFD（Task force on Climate-related Financial Disclosure）気候関連財務情報開示タスクフォースの略称

【2日目】

座学パート

- ・税制や補助金、各種規制などの紹介
- ・ヒートポンプ、EV、断熱材など導入のポイント
- ・再エネ導入のポイント、環境価値証書について
- ・カーボンニュートラル戦略のステップについて

実践パート

- ・エクセルを使って具体的に削減計画を策定

その他

- ・取り組み事例紹介

参加申込書

FAX: 076-433-4207 E-mail: m.hayashi@tonio.or.jp

企業名・団体名			
住所			
業種			
事業規模	大企業	中小企業	
	所属・役職	氏名	メールアドレス
参加者 1			
参加者 2			